

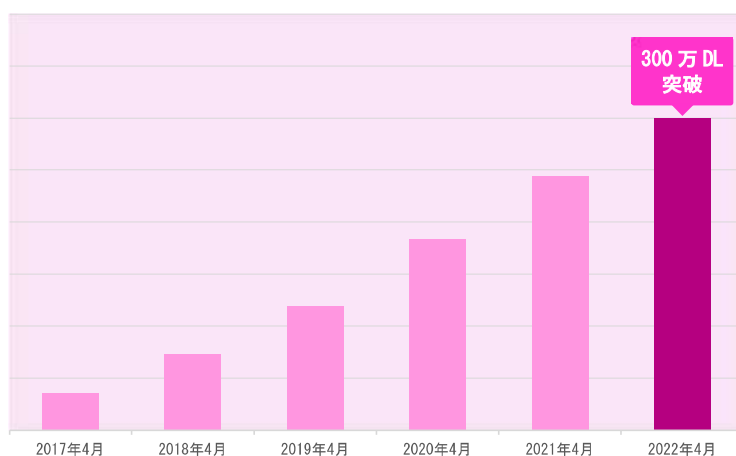
2022年4月27日
株式会社イオン銀行

「イオン銀行通帳アプリ」が300万ダウンロードを突破

「親しみやすく、便利で、わかりやすい」銀行を目指す株式会社イオン銀行（東京都千代田区、代表取締役社長：新井 直弘、以下当行）は、スマートフォン用アプリ「イオン銀行通帳アプリ」（以下、「通帳アプリ」）のダウンロード数が、累計300万件を突破しましたので、お知らせいたします。

「通帳アプリ」は、2016年3月にイオン銀行公式アプリとしてリリースしたもので、顔認証や指紋認証などの生体認証やパスワード入力によるログインで、預金残高・入出金明細が簡単に確認いただけます。また、お取引ごとにコメントやカテゴリの登録ができることから家計簿としてもご利用いただいております。

2019年には、本「通帳アプリ」、「ATM・店舗検索アプリ」、「スマッとATM（アプリ）」において、当行が目指す「親しみやすく、便利で、わかりやすい」銀行を追求するため、使い勝手を重視したシンプルなデザインへ統一を図りました。この取り組みにより、カラーユニバーサルデザイン認証を取得して、色覚特性をお持ちのお客さまへ配慮した画面設計にしたATM画面とあわせて、同年のグッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞することができました。



「イオン銀行通帳アプリ」ダウンロード数移



イオン銀行通帳アプリ

このたび「通帳アプリ」のダウンロード数が300万件を突破したのは、ひとえにお客さまのご愛顧の賜物であると心より感謝申し上げます。

イオン銀行は、今後も、引き続き「お客さま第一」の理念のもと、「親しみやすく、便利で、わかりやすい」新しい銀行を目指し、デジタルチャネルを通じて一層高い顧客体験を提供できるよう努めてまいります。

以上